

— 雪を守る、白馬で滑り続ける —  
地域を豊かにする山岳リゾートを目指して

近年、温暖化による気候変動が深刻化し、白馬エリアでも毎年雪不足に悩まされるなど、地域の自然環境や社会経済に与える影響が危惧されています。また、地域の経済は観光業に大きく依存していますが、国際情勢や災害など不測の事態に備えて地域経済の足元をしっかりと固め、未来に向けてしなやかな地域を創っていくことが求められています。

2015年の国連サミットにおいて「SDGs（持続可能な開発目標）」が採択され、日本国内でも様々な取り組みが行われていますが、類稀な山岳環境や世界レベルの生物多様性を誇るこの地域で、自然と共存して将来にわたって豊かに暮らし続けるために、今を生きる私たちにはどんなことができるのでしょうか。

各地で循環する地域経済づくりに取り組む環境ジャーナリストの枝廣淳子さんや、米国のスノーリゾート運営会社「ペイル・リゾーツ」で環境政策を推進し、現在はユタ州パークシティの環境サステナビリティ部門を統括するルーク・カーティンさんをお招きし、国内外の先進事例をお聴きしながら、「地域を豊かにする山岳リゾート」を実現するためのシンポジウムを開催いたします。

住民として、事業者として、地域で今からできることを考えて取り組むことで、豊かな未来を一緒に創りませんか？多くの皆様のご参加をお待ちしております。

2019年5月18日(土)

13:30～16:30 (開場 13:00)

白馬村ウイング21ホール

入場無料・要参加申込



当日受付も可能ですが、人数把握のため事前申込にご協力ください。

<https://forms.gle/BDfzLAX8WsyP9n3U8>



環境ジャーナリスト  
大学院大学至善館 教授  
有限会社イーズ代表取締役  
幸せ経済研究所 所長

枝廣 淳子 氏



アメリカ合衆国  
ユタ州パークシティ  
環境サステナビリティ部門  
マネージャー

ルーク・カーティン氏

共同主催：POW  
PROTECTOURWINTERS.JP

百馬力

自然エネルギー  
信州ネット

白馬村

後援・協力：長野県、大町市、小谷村、長野県白馬高等学校、一般社団法人白馬村観光局、大北地区索道事業者協議会、一般財団法人白馬インターナショナルスクール設立準備財団、一般社団法人長野県環境保全協会

お問い合わせ：100bariki898@gmail.com